

APEC 女性と経済フォーラム (WEF)
APEC Business Efficiency and Success Target Award 2020
林 横浜市長 ビデオメッセージ
2020年11月12日 (木)

- ロシア連邦経済開発省多国間協力・特別事業局副局長 ナタリア・ストリグノヴァ様、女性起業家、女性経営者の皆様、

- 第5回APECベストアワードの開催、誠におめでとうございます。
私は第1回から継続して参加させていただいており、今年も御挨拶の機会を頂戴して大変光栄です。

- APEC ベストアワードは、第4回までに60組以上の応募があり、女性起業家のビジネスによる社会変革を応援する、大変意義深い賞です。5年前の立ち上げから今年のコロナ禍での開催に至るまで、御尽力されているストリグノヴァ副局長をはじめ関係者の皆様に、心からの感謝と敬意を表します。

- 私は企業の経営者を経て、日本最大の市である横浜市の市長になりました。経済界から政治の世界へ私を転身させたのは、女性の社会参画を後押ししたいという強い思いです。

- 女性には、相手に寄り添う共感力という大きな強みがあります。私自身、経営者として、女性と男性が双方の強みを発揮することで、大きな成果を生むことを数多く経験してきました。だからこそ、市長就任後、保育所待機児童対策や女性の起業支援に、力を注いでまいりました。

- 残念ながら、日本では起業家に占める女性の割合は、わずか2割にとどまっています。市長就任後、横浜市が支援して創業した起業家は901人にのぼり、そのうちの約4割の347人は女性です。女性起業家の事業継続率も約90%となっています。ビジネス継続の鍵

は人とのつながり、ネットワークです。情熱と可能性に満ち溢れた皆様が、この会議で築かれるネットワークを存分に生かし、前向きに、そして果敢に、新しい未来を切り拓いていかれることを願っています。

- 近い将来、皆様に直接お会いできたらと思っています。本日は、参加者の皆様のエネルギーに触れ、熱い議論に参加できることを楽しみにしております。ありがとうございました。